

EV 開発・製造メーカーBYTON 社との資本業務提携について

丸紅株式会社（以下、「丸紅」）は、中国・米国・ドイツを拠点に電気自動車（以下、「EV」）の開発・製造を行う BYTON Limited.（以下、「BYTON 社」）と資本業務提携（以下、「本提携」）することで合意しました。本提携に伴い、戦略的パートナーとして、モビリティ事業や EV バッテリーマネジメント事業、海外事業を中心に協業します。

自動車業界は、CASE(*1)や MaaS(*2)といったモビリティ革命の真っ只中にあり、ユーザーのライフスタイルに合わせた多様なモビリティサービスが展開されています。また、技術革新や世界的な環境規制の強化と意識の高まりから、今後 EV の本格的な普及が見込まれています。

BYTON 社は、2016 年にドイツの自動車業界や IT 業界出身者によって設立された企業です。コネクテッド技術や大型ディスプレイを用いた車内空間のデジタル化に注力した EV の開発・製造を特徴とし、安全で環境に優しく、快適で多様な移動体験・生活を提供することを目指しています。BYTON 社には、中国の大手自動車メーカーである FAW Group（第一汽車集団）や中国の世界最大手 EV バッテリーメーカーである CATL（寧徳時代新能源科技）も出資しています。2020 年半ばより多目的スポーツ車（SUV）の「M-Byte」を中国で発売し、2021 年より米国・欧州でも発売する予定です。

丸紅は、本提携を通じて、BYTON 社の事業成長を支援すると共に、シェアリングや車載サービス等のモビリティ事業や EV バッテリーマネジメント事業を創出することで低環境負荷のモビリティサービスの実現、国際社会のサステナビリティ向上に貢献します。

- (*1) Connected, Autonomous, Shared, Electric の頭文字を繋げた、自動車における社会・技術変化の動き。
- (*2) Mobility as a Service の略で、全ての交通手段による移動を 1 つのサービスとして捉え、シームレスに繋ぐ新たな移動の概念。

<BYTON 社概要>

会社名	: BYTON Limited.
所在地	: 中華人民共和国 江蘇省
設立	: 2016 年
代表者	: Dr. Daniel Kirchert
事業内容	: EV の開発・製造
HP	: https://www.byton.com/

<初代モデル「M-Byte」>



以上